

【求職者支援訓練】

募集期間

4/28~6/2



ハロートレーニング
— 急がば学べ —

訓練コース概要

訓練科名	ビジネスパソコン・電子会計基礎科		コース番号	5-02-34-001-0010	
訓練実施施設名	ウエスギカルチャールーム5階、6階 (所在地等は裏面の下部を参照)	実施場所	福山市 船町	種別	基礎コース 基礎分野
訓練実施期間	令和2年6月25日(木)～令和2年10月9日(金)(3か月)				
訓練実施時間	9:30～16:00	訓練は安定所来所日、土日祝、下記を除き毎日行われます。 (平日休み)7月7日(火)、7月16日(木)、8月13日(木)、 8月14日(金)、9月7日(月)			
定員	15名	応募者数が規定に達しない場合、開講を中止することがあります。			
教科書等費用	12,496円(税込み)	受講料無料 ただし、別途教科書等費用が必要です。			
訓練目標	パソコン技能、簿記基礎知識及び電子会計技能を習得して、幅広い分野でパソコンを使用した業務に就労できる。職業能力開発講習にてコミュニケーションの基本、自己表現力の向上、ビジネスマナーを身につけて社会人基礎力を強化する。また、コミュニケーション能力、社会的思考力の向上を目指し、キャリア形成を確立する。				
取得できる資格 (受験は任意です)	日本情報処理検定協会主催 日本語ワープロ、文書デザイン、情報処理検定(表計算)(各2級) 検定料各2,500円(検定料は別途必要) 日本商工会議所主催 電子会計実務検定(3級) 検定料4,200円(検定料は別途必要)				

訓練の内容	科目	科目の概要	時間数	
	職業能力開発講習	ビジネステクニック	①家計管理とライフプラン、社会保険と年金 ②ビジネスマナー ③職業倫理、労働法の基礎知識 ④健康管理 パソコン操作	57
ビジネスヒューマン		⑤コミュニケーション ⑥職場のコミュニケーション	12	
就職活動計画		⑦キャリア・プランを踏まえた就職活動の進め方 ⑧訓練内容に関連した求人の動向とポイント ⑨応募書類の重要性 ⑩面接対策の重要性 ⑪求人情報の収集	18	
職業生活設計		⑫訓練受講の動機、今後の目標と習得すべき能力 ⑬自己理解 ⑭仕事理解、職業意識と勤労観 ⑮職業生活設計	13	
学		安全衛生	VDT作業と安全衛生	1
		パソコン概要	パソコン動作原理、ネットワーク等	2
		簿記基礎	科目について、仕訳の方法、帳簿記入、試算表の作成、決算の手続き	30
		就職支援	履歴書・職務経歴書の書き方、自己PR作成、模擬面接	9
実技		パソコン基礎実習	ワープロソフトで基本的な文書の作成、表計算ソフトで基本操作 (使用ソフト:ワード・エクセル2013)、電子メールの活用	15
		文書作成活用実習	書式設定、表作成、ビジネス文書の作成、差込印刷、ラベル作成、 セクション区切、実務の便利操作(使用ソフト:ワード2013)	36
	図形・画像活用実習	図形・画像処理の基本、POPデザイン(使用ソフト:ワード2013)	24	
	表計算活用実習	四則計算、グラフの作成、数式の作成・編集、セルの書式設定、シートの活用 データベース操作、関数処理、実務関数、売上管理表、請求書作成、 社員管理表、顧客管理表、ピボットテーブル、マクロ操作、実務の便利操作 (使用ソフト:エクセル2013)	69	
	プレゼンテーション 活用実習	プレゼンテーションの基本操作、プレゼンテーションの作成 (使用ソフト:パワーポイント2013)	15	
	電子会計処理実習	電子会計処理基本操作、電子会計帳簿の作成(使用ソフト:弥生会計19)	27	
	職場体験、職業人講話	職場体験(24H)、職業人講話「企業が欲しがるとは」(3H)	27	
合計	(職業能力開発講習 100時間、学科 42時間、実技 186時間 職場体験 24時間、職業人講話3時間)	355		

上記「訓練の内容」の他に「入校式・オリエンテーション」「修了式」「キャリア・コンサルティング」等訓練の受講、就職のため必要な事項を訓練期間中実施します。